



## 申29号 2022年度夏季手当等に関する緊急申し入れ 団体交渉を行う！（その3） 2022.6.10

### 論点 2.3ヶ月回答の根拠について

□組合の主な主張

■会社の主な主張

### 何故2.3ヶ月なのか納得できる説明をするべきだ！

<p>□基準内賃金 2.3ヶ月とした根拠を伺いたい</p> <p>□2.3ヶ月が最大限という根拠は何か</p> <p>□これ以上出せない理由は何か</p>	<p>■ <b>最大限出来る回答</b>をした。様々な要素を勘案した中で今回会社として<b>最大限出来る回答</b>を示している</p> <p>■ 社員のチャレンジの成果、一層の期待、物価上昇は新賃金で考慮するが、総合的に勘案して<b>最大限の回答</b>をした</p> <p>■ 2期連続の赤字で、厳しい経営状況がベースだ。様々なことを検討して<b>最大限出来る回答</b>を示している</p>	
<p>□これまでの団体交渉で議論している内容だ。それを組合員に伝えて、納得出来ないというのが組合員の声だ。なので、認識を合わせたい。まず業績や財務状況が判断のベースになるのか</p>	<p>■ そうだ。厳しい業績や財務状況が判断のベースになる</p>	
<p>□社員の尽力も要素なのか</p>	<p>■ 社員の努力についても会社として勘案した中で回答している。</p>	
<p>□それを踏まえて、2.3ヶ月と判断した一番の根拠は、営業利益が2期連続の赤字、職場の努力が足りなかったわけではないと考えているが認識はどうか</p>	<p>■ どの要素を何ヶ月と切り分けて話すのは難しい</p>	
<p>□職場は、基準内賃金 2.3ヶ月の根拠を知りたい。 <b>2.3ヶ月と判断した一番大きな根拠は何か</b></p>	<p>■ 期末手当は業績、<b>特に直近の営業利益を考慮して判断</b>することになる</p>	
<p>□2年前の新型コロナの感染が拡大し始めて、緊急事態宣言の中で2.4ヶ月プラス5,000円が出た。今回はそれよりも低い。具体的な理由を伺いたい</p>	<p>■ 2年前の夏季手当の状況、直近の営業利益は黒字という状況、様々な状況が異なる中で比較することは出来ない。<b>これまでの時期と比べるものではない</b></p>	
<p>□昨年より0.3ヶ月プラスだ。昨年より増えた根拠について、組合は大幅な収益の改善をつくり出した職場の努力、物価上昇が勘案されたと考えている</p>	<p>■ 前期と比較して、増えた減ったと考えるものではない。様々な状況を踏まえて、還元出来る最大限と考え回答している。<b>この要素がこうだから何ヶ月と切り出せない</b></p>	
<p>□大幅な収益改善をつくり出した。それは職場の努力であり、回答書には去年記載がなかった物価上昇の2点でプラス0.3ヶ月となったと認識している</p>	<p>■ 前期と比較してプラス、マイナスということではなく、社員の努力、業績などを加味して、物価上昇など現在の社会情勢を考慮して、<b>最大限の回答</b>をしている</p>	
<p>□昨年より比べて組合員・社員が頑張ったということはいれないのか</p> <p>□ <b>職場の努力はしっかりやっているが、2期連続の赤字であるという状況は分かった。夏季手当の支給水準を下げる一番の原因は赤字だと認識したので、組合員へ返したい</b></p>	<p>■ 回答書に考えは全て織り込まれている。業績や財務状況がベースになる。2年連続の赤字で財務状況がより悪化し、借金が増えている。総合的に判断して2.3ヶ月を出した。<b>貴側の受け止めとして、昨年よりプラスしている考えること、昨年より頑張っているというのは否定しない</b></p>	

何故対前年と比較しないのか! 出さない理由作りではないか!?